

## 経営強化プラン評価集計表質疑応答(令和5年度分)

### I 取組状況の評価

#### 【基本目標1 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割・機能（経営強化プラン2-2）】

取組項目		委員	質疑内容	回答
5 医療機能 や医療の質の 向上	(1)救急患者の 増加	夏井委員	救急車受け入れ件数について、十分達成したことに、諸先生方に深謝いたします。ご参考までに要請をお断りしたケースもあるかと思いますが、その件数、状況などの分析はされているでしょうか？	令和5年度に救急車受入をお断りした件数は221件です。お断りさせていただいた主な理由は「外来診療中など、担当科医師による診療ができないこと」や「オペ室の使用状況」によるものです。
	(5)患者満足度 の向上	藤原委員長	患者満足度調査は過去に実施されていたかどうか、それがどのような形で行われていたのか伺います。(第3回評価委員会にて追加)	別紙資料③をご覧ください。

#### 【基本目標4 施設・設備の最適化（経営強化プラン:6）】

取組項目		委員	質疑内容	回答
2 デジタル化 への対応	マイナンバー カードの健康 保険証利用の 推進	藤原委員長	「体制の整備に係る検討」はどのようになされているのでしょうか？DXを推進するには、トップダウンとボトムアップの両輪が不可欠と考えます。	マイナンバーカードの健康保険証利用の推進に向けて、本年7月より患者対応用の自動再来受付機及び自動精算機の運用を開始しております。DXの推進は、院内の委員会による議論を踏まえ、理事会などに諮るミドルアップダウンにて意思決定をしております。
	業務のRPA 化の推進	長谷委員	業務のRPA化について、具体的にどのような分野から実施していくのか、伺いたしたいと思います。(第3回評価委員会にて追加)	別紙資料④をご覧ください。

#### 【基本目標5 経営の効率化等（経営強化プラン:7）】

取組項目		委員	質疑内容	回答
5 その他	(2)職員が安心 して働ける職 場環境づくり	夏井委員	職場環境満足度調査未実施の理由は何でしょうか？	令和5年度に小樽市が市職員を対象とした職員満足度調査を行い、病院職員も調査対象となっておりましたが、医師が調査対象から除かれていることもあり、病院独自の調査の必要性について認識しているところです。外部コンサルタント事業者への委託なども視野に入れて検討しましたが、院内協議が整わず令和5年度は未実施となっております。実施に向け、作業を進めまいります。

## II 収支状況の評価

取組項目		委員	質疑内容	回答
1 経営指標に係る数値目標	(1)経常収支比率	夏井委員	経常費用の増加分の詳細を教えてくださいませんか？	別紙、R6.9.6 第2回 資料④をご覧ください。
	(4)給与費比率	夏井委員	人件費についても経常費用を押し上げる一因かと思いますが、人件費増の内訳、また、収入増加に直結する増加なのかについては、いかがお考えでしょうか？	人件費増の内訳については、別紙資料④にてご説明いたしましたとおりです。経営強化プランには、7対1入院基本料の看護体制維持への対応や、人員不足により入院患者数を抑制した病棟運営を余儀なくされたことなどにより、令和4年度に職員定数を増員する改正を行い、職員数を計画的に増員させる旨、記載しております。対象の職員は、医師、看護師、医療技術職であり、令和6年度において計画通りに増員したと仮定すると2千1百万円の財政効果があるものと試算しております。

## ◎全体を通して、総括的なご意見・ご指摘事項

委員	質疑内容	回答
夏井委員	事務局、経営陣が考える、民間病院の経営手法とはどのようなものでしょうか？	経営強化プランには、民間病院の手法を研究し民間病院並みの効率化を目指すことを記載しております。一例としましては、病院長がトップとなるベットコントロール部会が、各病棟の病床稼働状況のモニタリングをこまめに行い、診療科の病床配分に捉われない効率的なベットコントロールを行うことにより収入確保に繋げる取組を、今年度より始めたところです。
	経営指標における数値目標はいずれも未達成です。何が問題点でしょうか？	令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の院内アウトブレイクが複数回発生したことによる病棟閉鎖があり、入院収益に悪影響を及ぼす状況となりました。支出面においても、別紙資料④にてご説明いたしましたとおり職員給与費、材料費、経費いずれも計画より増加する状況であり、大変厳しい経営状態となっておりますが、今後も経営強化プランの各取組みを着実に実施することによる経営改善により、経営指標における、目標数値の達成を目指してまいります。